



あなたと町政をむすぶ
議会だより

第 25 号

あんと

平成31年
(2019年)

2/1



旧安堵町役場跡地
【完成予想図】

町の歴史・文化・観光の拠点『安堵町文化観光館(仮称)』、来年度オープンに向けて工事進行中。
※施工等の影響により、外観等が変わる場合があります。

平成30年 12月定例会

審 議 案 件	2～3
議員派遣報告	3～4
一 般 質 問 (5名の議員が一般質問を行いました)	5～9
議会のうごき、次回の定例会予定	10

平成30年 第4回 12月定例会

第4回定例会を12月4日から14日までの11日間で開催しました。

専決処分、条例改正、補正予算など11件が審議され、それぞれ承認、可決されました。一般質問には、5名が当面する町政課題について答弁を求めました。

審議案件

《町長提案》

専決処分〈補正予算〉

○平成30年度安堵町一般会計補正予算(補正第6号)〔満場一致 承認〕

台風21号の被害による公共施設改修及び福祉医療システム改修、改良住宅、福祉保健センター、カルチャーセンター、小学校駐輪場の改修工事及び福祉医療システム改修

・補正額 8151万円

・総額 37億3790万6千円

専決日：平成30年9月21日

○平成30年度安堵町一般会計補正予算(補正第7号)〔満場一致 承認〕

トーク安堵カルチャーセンターの外壁補修工事

・補正額 62万1千円
・総額 37億3852万7千円
専決日：平成30年11月5日

条例改正

○安堵町福祉保健センター条例の一部を改正する条例

〔満場一致 可決〕

福祉保健センターの使用料を定める改正。

施行日 平成31年4月1日

○安堵町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業所使用料徴収条例の一部を改正する条例

〔満場一致 可決〕

子ども・子育て支援法施行令の一部改正に伴い、未婚のひとり親を寡婦等とみなす特例の適用、都道府県から指定都市への税源移譲に伴う所要の改正。

施行日 公布の日から施行し、平成30年9月1日以後の保育施設使用料について適用する。

○山辺・県北西部広域環境衛生組合規約の変更について

〔満場一致 可決〕

〔満場一致 可決〕

山辺・県北西部広域環境衛生組合に参加している市町村において、共同処理する事務の区分に変更が生じたため、議会の議決を求めるもの。

施行日 奈良県知事の許可のあった日

○一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

〔満場一致 可決〕

一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律の公布に伴う改正。

①給料表、宿日直手当の改正

②12月支給分の勤勉手当の支給割合の改正

③6、12月支給分の期末手当の支給割合の改正

④6、12月支給分の勤勉手当の支給割合の改正

施行日 ①、② 公布の日(平成30年4月1日から適用)

③、④ 平成31年4月1日

○特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

〔満場一致 可決〕

○教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

〔満場一致 可決〕

○安堵町議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正

する条例 〔満場一致 可決〕

特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律の公布に伴う改正。

①12月支給分の期末手当の支給割合の改正

②6、12月支給分の期末手当の支給割合の改正

施行日 ① 公布の日(平成30年12月1日から適用)

② 平成31年4月1日

補正予算

○平成30年度安堵町一般会計補正予算(補正第8号)〔満場一致 可決〕

①職員の人事異動に伴う人件費

②下水道事業特別会計への繰出金

③県知事(3月21日告示)・県議会議員(3月29日告示)選挙に係る経費

④地方税共通納税システムの電子申告等に対応するための基幹システム改修

⑤障害者地域生活支援事業

⑥旧庁舎跡地埋設物撤去整備費

⑦岡崎地区道路整備工事

・補正額 7337万4千円

・総額 38億1190万1千円

○平成30年度安堵町下水道事業特別

会計補正予算(補正第2号)

(満場一致 可決)

人件費の補正

・補正額

342万7千円

・総額

3億2322万7千円

委員長報告

総務産業建設常任委員会

委員長 大星成司

12月7日に委員会を開催し、慎重に審査した結果、本委員会は、議案第3号 山辺・県北西部広域環境衛生組合規約の変更について、原案通り可決すべきものと決定した。

文教厚生常任委員会

委員長 田中幹男

12月10日に委員会を開催し、慎重に審査した結果、本委員会は、議案第1号 安堵町福祉保健センター条例の一部を改正する条例について、及び安堵町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業所使用料徴収条例の一部を改正する条例につきまして、原案通り可決すべきものと決定した。

議員派遣報告

報告者 視察議員代表

福井 保夫

浅野 勉

行政視察

期 日 10月26日(金)

場 所 岡山県勝田郡奈義町

奈義町役場

岡山県奈義町で、奈義町子育て等支援施設「なぎチャイルドホーム」を見学、説明を受けました。続いて、奈義町役場で奈義町定住・子育て支援対策について説明を受けました。

I 定住促進について

奈義町は、昭和30年2月、3村合併により奈義町となり、面積69・52㎦、人口5944人(平成30年5月1日現在) 自衛隊の日本原駐屯地があります。

人口減少、少子高齢化の対策として、定住促進のため、住宅施策・就労の場の確保施策・子育て支援施策等に力を入れ、今後も現在の人口数を維持していくこととされています。

移住者が奈義町を選んだ理由は「自然が美しい」「子育てがしやすい」の理由が多く、平成26年の合計特殊

出生率は、岡山県第1位、全国でもトップクラスの「2・81」という快挙を達成しました。

安堵町でも若い世代に転入してもらえそうな町づくりが必要だと改めて認識しました。

II 子育て支援について

まちづくりのキャッチフレーズは『子育てするなら奈義町で!!』であり、「子育て応援宣言のまち」を、広く世の中に発信されているのは、子育ての施策に対して、行政運営を遂行できる組織と潤沢な予算措置ができることに基づいていると言えます。

◎出産や子育て支援を充実する政策の概要

1 出産に関する支援の充実

- ① 出産時の支援
- ② 妊娠、出産のサポート体制の整備

- ③ 不妊治療、不育治療費の助成と制度の周知
- ④ 産科医との連携

2 保育サービスの充実

- ① 預かり育児支援の充実
- ② 快適な保育環境の整備
- ③ 家庭内育児の支援

- ④ 小学校低学年までの保育の一貫性の確保

- ⑤ 就学前教育(幼児教育)の充実・強化

3 子育て支援の充実・強化

- ① 子育て家庭の経済的負担の軽減
- ② 小児医療体制の充実
- ③ 高等学校就学に対する支援の充実
- ④ 発達障害児等に対する支援の充実

奈義町では、上述した「定住支援策」や「子育て支援策」が進められていました。

安堵町にも乳幼児医療費無料化等、奈義町より先に実現している施策がありますが、今回の研修視察で確認できた具体的施策の実現に向けて努力を重ねていきます。



奈義町役場にて研修

報告者 視察議員代表

議長 森田 瞳

施設視察

〇ごみ中継施設視察

期 日 9月20日(木)

場 所 奈良県北葛城郡上牧町

ごみ中継施設

〔視察概要〕

安堵町にごみ中継施設の建設が予定されています。現在稼働している状況を調査するために視察しました。強力な脱臭設備が設置され、場外へ漏れる臭いはほとんどありませんでした。上牧町では、「ごみの分け方＆出し方」について、イラストを使ってわかりやすく説明したパンフレットを住民などに配布されています。



上牧町ごみ中継施設

〇遊水地視察

期 日 10月19日(金)

場 所 大阪府寝屋川市・大東市

寝屋川治水緑地

(深北緑地)

〔視察概要〕

安堵町窪田地区に整備される遊水地の平常時の有効な活用方法を検討するために先進地を視察しました。

平常時は、芝生広場、バーベキュー広場、球技広場、子どもが遊べるポケット広場などを備えた、四季折々楽しめる公園として多くの方々にご利用されていることに感動しました。

公園の管理は、指定管理者が行い、また、三つの任意団体が、運営に協力しています。



深北緑地

町主催シンポジウム参加

〇シンポジウム「大和維新」

期 日 11月11日(日)

場 所 東京都千代田区

〔明治大学リバティホール〕

〔シンポジウム概要〕

明治150年の昨年、全国的に記念事業が展開されました。同事業の一環として実施した安堵町主催のシンポジウム「大和維新」に日帰りで参加しました。

11月4日(日)、トーク安堵カルチャーセンターで行ったシンポジウム第二章として開催されたものです。

主催者挨拶 西本町長、森田議長

第一部 明治大学長 土屋敬一郎氏による「能と安堵町」と題する基調講演。町花ティカカズラをモチーフとした能「定家」と富本憲吉の作品、その関係性について。

第二部 岡本彰夫氏、植松三十里氏、吉田栄治郎氏によるパネルディスカッション。書籍『大和維新』（植松氏著）に関すること、昔の大和川の役割などについて。

約200人の来場者に、あまり知られていない安堵町の歴史・文化的な財産を紹介することができて、有意義な場であったと感じました。



パネルディスカッション



明治大学リバティホール

福井 保夫 議員



Q. 桜道（安堵中央公園横）の整備について

A. 郡山土木事務所と協議し、整備していきます

問 折角、沿道に桜を植え、花見を楽しんだり、また、日頃も散歩者が多い道なのに、あまりにも道路はガタガタで雨が降れば水が溜まります。整備が必要と思うがどうですか伺います。

答 産業建設課長 お尋ねの道路は、安堵町道ではなく、県管理の岡崎川管理用通路です。基本的に河川の管理用通路は河川巡視や水防活動、災害復旧工事等のために通行できるように設けられており、非常時のための通路です。

しかし、近年は管理用通路を、一般車両通行止めを行い散策路やサイクリング道路に利用した兼用道路とするところも多く見受けられるようになりました。岡崎川全体を規制するのは難しいと思われるのですが、中央公園周辺については、「桜遊会」が桜並木の環境を整えておられ、散歩道として多くの方が利用していることも承知しています。それに伴って、町の大きな行事の開催時には、県として、クラッシュラン等の散布

による整備が行われていきます。町としても、多くの催しも中央公園を利用していることから、管理用通路の抜本的な整備を検討してほしいと、郡山土木事務所に要望しています。

また、中央公園周辺整備の一環として、道路照明等の設置や周辺町道の管理を行い、整備方法の検討を行っており、町でできる範囲の改善を郡山土木事務所と協議して、整備に取り組んでいきたいと考えています。

問 現状の凸凹の改修について、具体的にどのような方法を考えていますか。

答 現在は、窪みにクラッシュランを敷き詰めています。

問 クラッシュランでは歩きづらく、土を入れるなどの方法は考えられませんか。

答 土にすると、雨によりぬかるむことになるので、他の方法を検討します。

福井議員 この堤防は、「桜遊会」がきれいに整備され管理しています。

しかし、道の方は凸凹で、雨が降ると水溜りが多くでき、非常に歩きにくくなります。

また、この道は、近所の方々の散歩道となっていて、水溜りやぬかるみがない歩きやすい道として、整備してもらいたいと思います。

**Q. 投票所の削減について
A. 投票区の再編の検討を早急にします**

問 平成17年に投票所を減らしていくことが決定し、13年になります。

来年(2019年)は選挙があり、減らす時期とされますが、どうですか伺います。

答 総務課長 投票所の削減については、平成18年1月に策定した「安堵町財政健全化に向けた取組」にて、「選挙時の投票所数を減らすことに

より人件費の削減を検討します。」としています。その後の対応については、選挙管理委員会では、投票所を減らし、いくべきであるとの認識はありましたが、投票所を身近に設置しておくことが優先されたことから、やむを得ず現在の状況に至っています。

今後の方針については、近隣の町の状況を踏まえ、有権者数のバランスと投票所までの距離を配慮した投票区の再編を、早急に検討します。

福井議員 現在は、期日前投票も充実しています。

若い世代・高齢者の人にも、投票に行きやすいよう検討をお願いします。



松田 和代 議員



Q. ふるさと納税の現状と今後について

A. ふるさと納税制度の趣旨に反する返礼品の取り扱いはありません

総務省より平成29年度のふるさと納税額に関する現況調査結果が公表され、全国で前年度より、1・28倍増の3653億1700万円、奈良県では1・58倍増の14億7700万円の寄附を受け入れたことが発表されました。

なかでも、9月1日時点で、ふるさと納税制度の趣旨に反し、全1788自治体のうち13・8%に当たる246自治体が寄附額の30%超となる返礼品を提供し、地元産以外の肉やワインなどを扱う自治体が235自治体あることも公表されました。これらの地方公共団体について、ふるさと納税の対象外にし、制度の見直しを検討することを総務大臣が表明しましたが、安堵町の現状と今後の対応について伺います。

総務省より平成29年度のふるさと納税額に関する現況調査結果が公表され、全国で前年度より、1・28倍増の3653億1700万円、奈良県では1・58倍増の14億7700万円の寄附を受け入れたことが発表されました。

大臣の通知にありますふるさと納税制度の趣旨に反する返礼品の取り扱いはありません。

平成30年度におけるふるさと寄附金につきましては、11月現在、寄附件数11件、寄附金額113万円となっており、そのうち今年度から導入したインターネットを介したふるさと納税で60万円を受け入れている現状です。

目的を持った寄附にはどのようなものがありますか。

現在、総務省では、自治体の施策に賛同し、寄附の使い道を指定し、寄附者が目的をもってふるさと納税できるように推進しています。

本町でも、今年度より目的事業として「盆踊り・花火事業」「図書・体育備品の充実」「子どもの教育に関する事業」の三つを設定しています。

寄附金の使い道には、どのようなものがありますか。

今年度、明治150年を記念し、安堵町の偉人を題材にした小説「大和維新」が出版され、特別文化講演会&この小説に関するトークセッションを開催しました。

安堵町を町内外にPRするためにこの小説を購入する費用に寄附金を充て、実績としてその旨を寄附者の方へ報告させていただきます、好評を得ています。

松田議員 テレビでも、ふるさと納税について放送されていますので、今後安堵町にふるさと納税をしてくださる方へのPRをどのようにするか検討していただきますようお願いいたします。



安堵産米 ヒノヒカリ



大和維新セットA

ふるさと安堵応援寄附金返礼品の一例

浅野 勉 議員



Q.生涯学習の基礎を培う「非認知能力」の育成について

A. 今後も、より一層の教育環境の充実を図ります

問 文部科学省が昨年度の全国学力テストを分析した結果、最近の教育界で話題に上がっている『非認知能力』育成が学力の向上のために重要であることが確認されました。

問① 安堵町教育委員会として「非認知能力」をどの様に捉えているか。

問② 生涯学習の基礎を培う「非認知能力」を育成するための方策及び安堵町の現状と課題について。

問③ 教育環境の充実と学習能力向上のための教育構想について。

以上の3問から、まず問①について答弁願います。

答 教育次長 「非認知能力」とは、IQ検査やペーパーテスト等で数値化できる能力ではなく、人間的資質であり、多種多様な社会で生きていくうえで重要な能力と捉えています。例えば、勤怠性・誠実性・外向性・協調性・自己肯定感等が挙げられます。

「非認知能力」は、人格形成や学習能力を高める土台であると考えています。

浅野議員 最近購読しました『学習の経済学』という書籍がありますが、その内容には「非認知能力」が人生の成功に大きな影響力があることを統計的に述べられています。

私自身「非認知能力」とは、子ども達の「やる気」や「自制心」「社会性」等の能力と捉え、簡単な言葉で言いますと、一般的な「認知能力」とは、学習面での知識・理解のように、数値化して判断できるもので「見える学力」と表現できます。

「非認知能力」とは数値化判断するのは難しいですが、重要な能力の一面である「見えない学力」とも表現できると捉えています。

問②の答弁をお願いします。

答 子ども達の興味関心への働きかけ、自己肯定感の醸成、五感を大切にした実体験等、多様な刺激が重要な要素であると言われています。

安堵町では、体験学習や郷土学習の充実、またその活動



安寿会とのふれあい活動

を支えていただく地域ボランティアの方々のご協力があります。お互いに顔の見えるご支援に、子ども達も温かく見られている嬉しさを感じています。

このような実体験から、昨年度の全国学力状況調査の結果、安堵町立学校の「非認知能力」の項目は、全国・県よりも高い傾向にあると評価されています。

浅野議員 ただ今のご報告、嬉しく受け止めています。これからは、さらなる学習能力状況の向上にも期待をします。

問③の答弁をお願いします。

答 次代を担う子ども達のための教育環境の充実、重要課題と認識しています。

議員の皆様方からも大きな後ろ盾があり、平成30年夏、近隣町に先駆けて小・中学校の学習教室や特別教室に空調設備を整備しました。今後もさらなる教育環境の充実を図る所存です。

平成31年度4月には、「安堵保育園」を「安堵こども園」に移行し、幼稚園機能も持った施設とすることで就学前教育の充実を図ります。

「非認知能力」を育成する時期は、特に幼児期が重要と考えています。これからは、幼・小・中学校が互いに連携強化をして、教育課程の編成を進めていきます。

浅野議員 子ども達が、生涯学習の基礎を培う方策として、人材バンク登録制度の導入も願っています。

田中 幹男 議員



Q. 国民健康保険税について

A. 今後も県・国への財政支援の要望をしていきます

問 「あまりにも高すぎる」と住民から悲鳴の声も上がる国保税、これをどう解決するかは、国政や地方政治の大きな課題となっています。全国知事会は2014年度に公費を1兆円投入し「協会けんぽ」並の負担率に改善することを政府に求め、またこの11月1日には共産党が「均等割」や「平等割」を廃止して、所得に応じた国保税にしようと提案しています。多くの自治体で「協会けんぽ」並の国保税に大きく引き下げることが可能となります。

答 住民課長 国民健康保険制度は平成30年度から県単位化により都道府県が財政運営の主体となりました。そのため、県と協議を重ね、県が示す納付金を納められるように国民健康保険税の改善を行ったところです。

国民健康保険制度の安定的な運営を図って行くためには、今後も県に納めるべき納

付金は増加が見込まれます。

国民健康保険は社会保険に加入できない方々の最後の健康保険制度であります。加入者には高齢者や自営業者のほか定職に就かない方々が加入しています。低所得者が多いのが現状です。

今後も厳しい国保運営が予想され、議員におかれましても県、国への財政支援の要望に対し、お力添えをいただきたいと思います。よろしくお願いします。



問 今年度からいよいよ県単位での国保税が始まったわけですが、それでも基本的な問題は一つ解決していません。国保税というのは事業主負担がありません。そのため所得が一番低いのに国保税が一番高い制度になっています。

国保税というのは基本的に本人が全額を負担する保険制度となっており、その分を国の負担で維持しようという制度となっています。ところが年々負担が減ってきています。今や国保制度は課長の説明にもありませんが、無職の人（年金生活者を含む）や非正規雇用の人が増えており、本来なら国庫負担が増えていかなければいけないのに、逆に下がっているという構造的な問題があるわけです。これを直さない限りは負担が減ることはありません。毎年上がっていくでしょう。

公費の投入なしにはこの問題を解決することはできません。この方向でこそこの問題を解決することができると考えます。

答 「協会けんぽ」につきましては半額の事業主負担があります。国民健康保険につきましては加入者本人が負担するということで、かなりの保険税率がかかってくると考えています。

国民一人ひとりが健康で健やかに暮らせるよう今後も県・国に要望していきます。

田中議員 是非、私も議会の方でも県や国に要望していきます。行政としても大きな声を上げていただくようお願いします。

【その他の質問】

「小中学生の通学カバンが重すぎる問題について」

「すい臓がん予防の啓発について」

「小学校の道徳科について」



島田 正芳 議員



Q.町道路線の整備と拡幅について

A. 町の幹線道路の整備を行います

問 現在、岡崎集落の南側地区において、工場誘致の造成地が完成しつつあります。それらを取り囲むように、安堵王寺線、大和中央道、天理斑鳩線、大和郡山広陵線があり、その中で天理斑鳩線と西名阪北側道線の交差点より西へ、大和郡山広陵線と西名阪北側道線の交差点、道路幅員を県道天理斑鳩線と同一の幅員に拡幅し、まほろばインターを中心とした、将来安堵町の核となる環状道路にできませんか？

答 産業建設課長 議員ご指摘の道路につきましては、大変有効な案だと存じます。ただ、県の考え方として、道路整備において住宅地区内の通過交通となる道路拡幅整備には、助力できないとの見解を示しています。

議員ご指摘の道路整備におきまして、住宅地区内の通過交通のための道路整備と誤解される恐れがあり、また、現在、当町にとりまして、県道大和郡山広陵線の踏切より以

北の富雄川左岸への接続、及び安堵王寺線の住江織物以西の延伸について、いかに整備していくかということが、大きな行政課題です。

この二つの路線の整備をやり遂げることで、安堵町の幹線道路の背骨ができるものと認識しており、まずはこの二路線の整備に傾注していきますので、今後の検討課題とさせていただきますと考えています。

問 将来、安堵町の発展のためにも準工業地域と西名阪法隆寺インターと、西名阪まほろばインターとを結び、大型車両通行可能道路の整備が重要だと考えます。このことについてどのような考えですか？

答 当町としましては、準工業地域と西名阪法隆寺インターと結ぶ道路の必要性は強く認識しており、国、県、町の協力により進めている国直轄の遊水地事業の中で、安堵王寺線から、国が現在進めている窪田地区の遊水

地事業の工事用道路を本格舗装し、大和川右岸線を利用し法隆寺インターに接続する道路整備計画を、現在進めているところです。

島田議員 国直轄事業で進められている事業の中で、大型車両の法隆寺インターまでのアクセスが可能となることは、安堵町の発展には大変有意義なことと考えますが、環状道路の整備につきましても、今後の課題として検討、実現していただきますようお願いいたします。

Q. 靱管工法の検討について
A. 靱管工法によらず、上流部より施工

問 現在進められている斑鳩町下水道整備の中で、下水道工事が終わってから、上水道復旧工事をしようと考えられています。安堵町笠目新家下水道工事として予め上水道の位置を仮定しておいて、靱管工法（一回り太い口径管を埋設してお

く）工事で、下水道工事を進められないでしょうか？

答 上下水道課長 当町の下水道工事については、斑鳩町の上水道更新工事が2020年度及び2021年度にわたり施工されます。当町としましては、2020年度は桃源地区において、上流部（東側）地区から施工を行い、2020年度で斑鳩町への接続工事を施工する予定ですので、ご理解と、ご協力をお願いします。

島田議員 桃源地区においては、斑鳩町の接続部分からではなく、（靱管工法ではなく）上流部（東部の奥側）より施工するということですね。

供用開始は2020年度末（2021年3月）となりますが、できるだけ早く、供用開始ができるように工事発注をお願いします。





安堵保育園児たち
(5歳児)



大道幼稚園児たち
(全員)

勤労感謝で議会へ

ぼくたち、わたしたちのために
がんばってくれてありがとうございます



生駒郡各町

優良議会議員表彰

平成30年11月、生駒郡各町優良議会議員表彰式が三郷町役場で開催され、生駒郡内16人の議員が生駒郡議長会会長から表彰されました。
安堵町議会からは、大星成司議員が一般表彰を受賞しました。

議会のうごき

- 11月11日 明治150年記念シンポジウム「大和維新」(明治大学) 参加
- 19日 議案事前説明会
- 27日 議会運営委員会
- 12月4日 本会議(開会日)
- 5日 本会議(一般質問)
- 7日 総務産業建設常任委員会
- 10日 文教厚生常任委員会
- 13日 議会運営委員会
- 14日 本会議(閉会日)
- 1月8日 第2回議会広報編集部会

次回の定例会(予定)

- 2月18日 議案事前説明会
- 22日 議会運営委員会
- 3月1日 本会議(開会日)
- 4日 本会議(一般質問)
- 5日 一般会計予算審査特別委員会
- 6日 特別会計等予算審査特別委員会
- 7日 総務産業建設常任委員会
- 8日 文教厚生常任委員会
- 12日 議会運営委員会
- 14日 本会議(閉会日)

そうだ！議会を傍聴しよう！！

安堵町議会

開会予定については、安堵町ホームページ

<http://www.town.ando.nara.jp/>

『安堵町議会』のページをご覧ください。

お問い合わせ／☎ 57-1511(代表)
(議会事務局：内線 522)